

吹奏楽発祥150周年を記念した演奏会で 取り上げていただきたい作品リスト

1 礼式曲「君が代」(J. W. フェントン作曲)

明治3年に天皇を奉迎するための礼式曲として作曲された初代「君が代」です。

*海上自衛隊東京音楽隊ホームページよりダウンロード可能です。

2 「扶桑歌」(C. ルルー作曲)

明治18年にフランス人のお雇い教師であるルルーが作った作品で、前半が「陸軍分列行進曲」の元歌となりました。

*高橋宏樹の編曲でバンドジャーナル平成30年9月号別冊付録とされました。

3 行進曲「軍艦」(瀬戸口藤吉作曲)

明治33年に海軍軍楽隊の軍楽師であった瀬戸口藤吉が作曲した作品で、現在も海上自衛隊の公式行進曲として、出入港、進水式等に演奏されます。

*海上自衛隊東京音楽隊ホームページよりダウンロード可能です。

4 「君が代行進曲」(吉本光蔵作曲)

明治35年に海軍軍楽隊の吉本光蔵が、前半に国歌「君が代」を、トリオに「御国の守り」を用いて作曲しました。後に昭和27年の第24回選抜高等学校野球大会開会式でも使用された作品です。

*アメリカTRN出版から和田直也の編曲で出版されています。ミュージックエイト等で取り扱い可能です。

5 行進曲「立派な青年」(大沼哲作曲)

大正12年に陸軍軍楽隊の大沼哲が作曲した作品で、当初のタイトルは「立派な兵隊」でしたが、戦後現在のタイトルに変更されました。

*エムツープランから巽俊裕の編曲で出版されています。

6 行進曲「大日本」(斎藤丑松作曲)

昭和15年に「皇紀2600年」を記念して作曲された作品で、その年開催された第1回全日本吹奏楽コンクールの課題曲としても採用されました。

*ネクサス音楽出版から原典版および渡部哲哉の編曲で出版されています。

7 祝典行進曲(團伊玖磨作曲)

昭和34年に皇太子殿下と美智子妃殿下とのご成婚を祝して作曲された作品です。

*音楽之友社からオンデマンドにて注文取り扱い可能です。

8 行進曲「先人を仰ぎて」(藤田玄播作曲)

平成元年に妙香寺境内に「日本吹奏楽発祥の地」記念碑建立による除幕を記念して作曲された作品です。

*JBAホームページよりダウンロード可能です。

行進曲「先人を仰ぎて」の楽譜をダウンロードできない場合は、JBA事務局からお送りいたしますので、その旨お申し付けください。なお、印刷費・送料として1,000円ご負担いただきますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

※歴史的価値のある作品はほかにもありますが、楽譜が入手可能な作品をもとにリストを作成しております。